

エネルギー・環境に関する選択肢 - 2030年における3つのシナリオ -

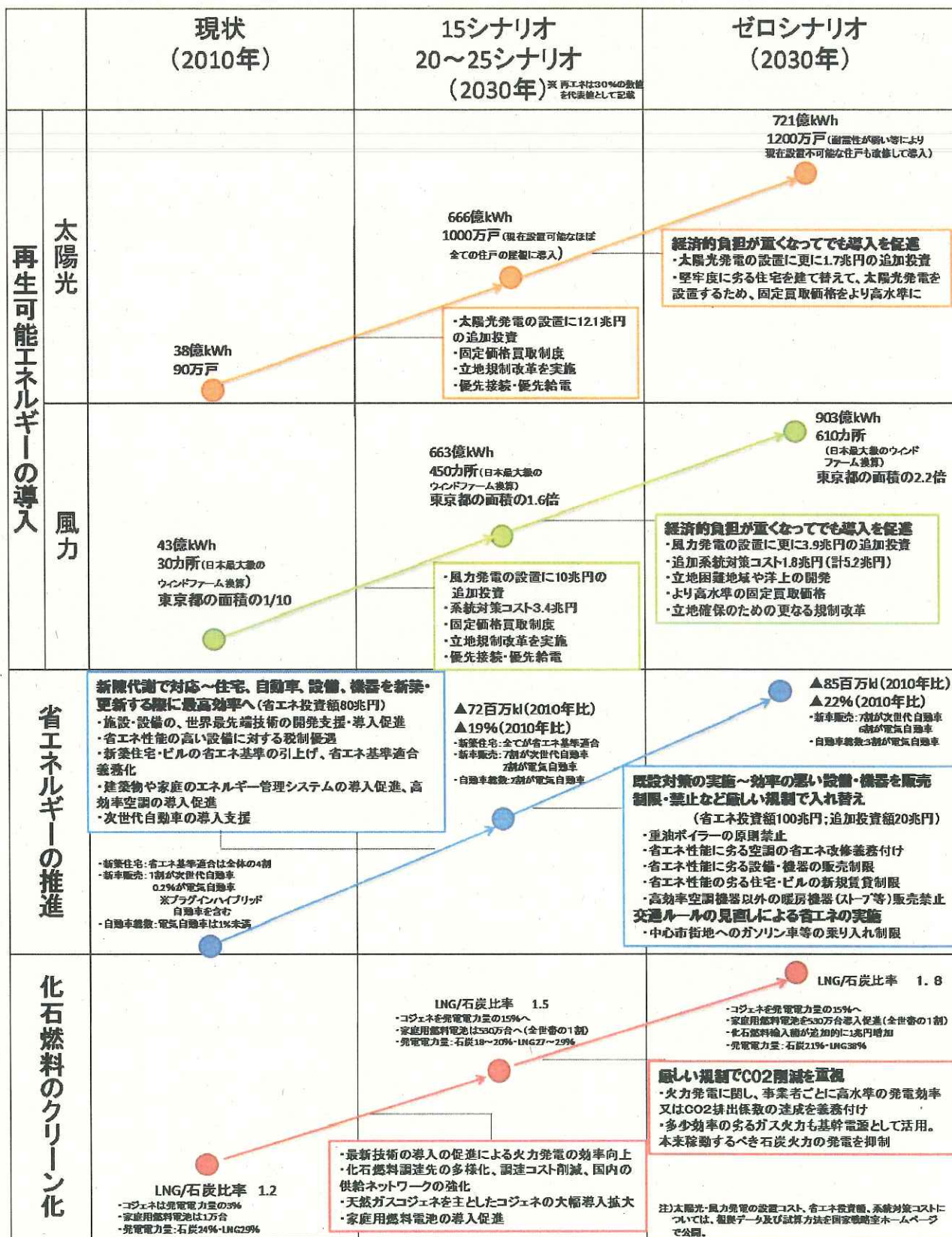
※比率は発電電力量に占める割合

		2010年	2030年		
			①ゼロシナリオ	②15シナリオ	③20~25シナリオ
電源構成	原子力	約26%	0%	15%	20~25%
	再生可能エネルギー	約10%	35%	30%	25~30%
	化石燃料	約63%	65%	55%	50%
	石炭	約24%	21%	20%	18%
	L N G	約29%	38%	29%	27%
	石油	約10%	6%	5%	5%
省エネルギー	発電電力量	約1.1兆kWh	約1兆kWh (▲1割)	約1兆kWh (▲1割)	約1兆kWh (▲1割)
	最終エネルギー消費	約3.9億kl	3.0億kl (△85百万kl)	3.1億kl (△72百万kl)	3.1億kl (△72百万kl)
温室効果ガス排出量 (1990年比)		▲0.3%	▲23%	▲23%	▲25%
発電コスト		8.6円/kWh	15.1円/kWh	14.1円/kWh	14.1円/kWh

- クリーンエネルギーの政策イメージ -

		2010年	2030年	
			ゼロシナリオ	15シナリオ 20~25シナリオ
再生可能エネルギー	太陽光	38億kWh 90万戸	721億kWh 1,200万戸 <small>(設置不可能な住宅も改修して導入)</small>	666億kWh 1,000万戸 <small>(設置可能な全ての住宅)</small>
	風力	40億kWh 30力所 <small>(東京都の面積の1/10)</small>	903億kWh 610力所 <small>(東京都の面積の2.2倍)</small>	663億kWh 450力所 <small>(東京都の面積の1.6倍)</small>

クリーンエネルギーの政策イメージ



注) 太陽光・風力発電の設置コスト、省エネ投資額、系統対策コストについては、概算データ及び試算方法を国家戦略室ホームページで公開。